

あらかじめ危険性を把握して対応しましょう

港南区の特徴

港南区の地形は、大岡川や平戸永谷川の上流の谷と台地が細かく入り組んでいます。区南端では円海山周辺から大岡川流域にかけて、西側では平戸永谷川周辺の低地から舞岡公園などの丘陵地にかけて起伏のある地形を形成しています。

！ 小さい河川が多い!!

川幅が狭いため、短時間でも大雨が降った場合は川の水位が上昇しやすいのが特徴です。

⇒急な雨が降った場合はすぐに川から離れよう。

！ 遊水池に注意!! (平戸永谷川遊水池)

普段、広場として利用している遊水池は大雨時には増水した河川の水を一時的に貯めておきます。

⇒大雨が降ってきた場合はすぐに離れよう。

！ がけや急斜面が点在している!!

住宅地内にはがけや急斜面があります。⇒がけ崩れの前兆現象や異常を感じたらすぐに離れよう。

- ・がけに割れ目が見える
- ・がけから水が湧き出ている
- ・がけから小石がパラパラ落ちてくる

※危険な状況になっていることを周りの人にも伝えて、安全な場所から区役所や消防署に連絡しましょう。

自宅や通学路など周りのことを知っておこう

ハザードマップを活用し、普段、自分が生活している場所にどんな危険があるか知っておきましょう。

✓ 確認してチェックしましょう!

土砂災害ハザードマップ

集中豪雨や台風に伴う豪雨などにより、がけ崩れが発生したときに被害を受けるおそれのある区域を示したマップ

自宅や学校、通学路が土砂災害警戒区域に入っていたらチェック

洪水ハザードマップ

大雨が降った時に、河川の水があふれたり堤防が決壊した場合の浸水区域や水深を示したマップ

自宅や学校、通学路が洪水浸水想定区域に入っていたらチェック

内水ハザードマップ

大雨により下水道管や水路がいっぱいになった時に、マンホールや雨水ますから水があふれた場合の浸水区域や水深を示したマップ

自宅や学校、通学路が内水浸水想定区域に入っていたらチェック



港南区 ハザードマップ

検索



わいわい防災マップ

検索



※住所から検索できます



みなさんが災害時に情報の意味を理解し、すぐに避難行動をとれるよう、避難情報を5段階の「警戒レベル」に分けて、とるべき行動をわかりやすくしています。

警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3 高齢者等避難	警戒レベル 4 避難指示	警戒レベル 5 緊急安全確保
<p>心構えを高める</p> <p>(例) 大雨になりそう</p>	<p>避難行動の確認</p> <p>(例) 大雨注意報・洪水注意報</p>	<p>避難に時間を要する人は避難 高齢者等は避難!</p> <p>(例) 大雨警報・洪水警報</p>	<p>安全な場所へ避難 全員避難!</p> <p>小石落下 湧水発生 亀裂</p> <p>(例) 土砂災害警戒情報</p>	<p>命を守る最善の行動 災害発生 がけ崩れ・河川氾濫等</p> <p>(例) 大雨特別警報</p>